

1 レール上を移動してコンテナの積み卸しをすることができ、ガントリークレーン。



2 御前崎港から世界中に輸出。本社を浜松市に構えるススキ株式会社は自動車の。



11 近海生カツオの水揚げは県内1位。他にも新鮮な魚介類が水揚げされる御前崎港。



御前崎港では住宅建設で使う木材、完成自動車、車の部品、石材、鉄のスクラップなどを主に扱っています。これらは慎重に扱わなければ予期せぬ事故につながる危険があるため、港内に立ち入り禁止区域が設けられています。それも市民の皆さんが港を遠い存在のように感じる理由の一つかもしれません。

「御前崎港は皆さんの生活と密接に関わっていると同時に、まさに全体の活性化に寄与しています。これまで港を近寄りがたいと感じていた人が「意外と身近なものだったんだ」と感じてもらうようにしたいです。」

御前崎港では住宅建設で使う木材、完成自動車、車の部品、石材、鉄のスクラップなどを主に扱っています。これらは慎重に扱わなければ予期せぬ事故につながる危険があるため、港内に立ち入り禁止区域が設けられています。それも市民の皆さんが港を遠い存在のように感じる理由の一つかもしれません。

「御前崎港は皆さんの生活と密接に関わっていると同時に、まさに全体の活性化に寄与しています。これまで港を近寄りがたいと感じていた人が「意外と身近なものだったんだ」と感じてもらうようにしたいです。」



外山 裕司
御前崎市 建設経済部 専門監
(国通省中部地方整備局より出向)

今年、御前崎港は開港50周年を迎えた。このまちに港ができたことで雇用やにぎわいが生まれ、みなとまちとしての文化も創出された。私たちにとって港は必要不可欠な存在といえる。

市では客船の誘致やイベントの開催といったポートセールスにも力を入れ始めた。私たち市民がイベントに参加することで、たくさんの「人流」が生まれ、港も活性化していく。機会があれば、港で開催されるイベントに参加してみたい。それが新たな御前崎港の一步につながっていくはずだから。

取り組んでいることは御前崎港を拠点として「人流」を活性化させることです。今まで通りの物流の拠点としてだけでなく、船舶や人を集めるポートセールスにも力を入れ、観光業を盛んにしたり観光資源を売りに他県他市町に御前崎港をアピールしたりしています。

御前崎港は皆さんの生活と密接に関わっていると同時に、まさに全体の活性化に寄与しています。これまで港を近寄りがたいと感じていた人が「意外と身近なものだったんだ」と感じてもらうようにしたいです。」